

なんたん 社協だより

2013.6

第18号

あべての住民のこころが輝く福祉のまちづくり



南丹市立摩気小学校4年生車いす体験学習

目次

平成25年度の取り組み	P2～3
平成24年度事業報告	P4～5
役員・委員等紹介	P6～9
シリーズなんたんふれあいプラン	P10
つながろう南丹！徘徊SOSネットワーク	P11
災害ボランティアセンター運営支援 ボランティア養成講座	P12
善意のご寄付、傾聴セミナー、音訳ボランティア養成講座 日赤社員増強運動報告	P13
社協会費納入ご協力のお願い	P14

【地域福祉の部】～重点目標より～

なんたんふれあいプラン施行から4年が経過し、これまでに得られた成果や、今後さらに取り組みを進めていくべき課題等を精査し、本年度に施行される行政計画「第2期 南丹市地域福祉計画」とも整合を図りながら、次期プラン（H26年度施行予定）を策定していきます。

南丹市社会福祉協議会

本年度の

1. 第2期 なんたん
2. 地域に根ざした総合
3. 市民に寄り添う福祉
4. 法人の経営基盤強化

南丹市地域福祉活動計画 「なんたんふれあいプラン」 の推進

今年度は「第2期なんたんふれあいプラン」を策定します。地域住民が主体となって取り組む地域福祉活動の具体的な内容を、幅広い関係者・住民で話し合い検討していきます。

住民主体の福祉推進組織づくり

地域福祉を推進するための住民主体の組織づくりを推進します。（地域福祉推進モデル事業
⇒詳細 P10）



ふれあい委員活動 の活性化

市民から見えるふれあい委員活動の推進・活性化に取り組みます。

生活支援の仕組みづくり

～つながろう南丹見守りネットワーク～
専門機関との連携を含め、市民の困りごと解決の仕組みづくりをすすめます。

子育て支援 活動の 拡大



ボランティア コーディネートの 機能強化

【居宅介護等事業・施設運営の部】～各部門スローガン～

“一人ひとりの思いや価値観を受け止め、住み慣れた地域で『望む暮らし』の支援を目指して”

【居宅介護支援事業】

〈ほほえみ園部・八木・日吉・美山〉

“まごころ・笑顔・チームワークでつなぐ暮らしのお手伝い”

【訪問介護・居宅介護事業】

〈ほほえみ八木
日吉・美山〉



“慣れ親しんだ自宅で受けられる訪問入浴をより親しみやすい事業に”

【訪問入浴介護事業】

〈ほほえみ八木〉

“住み慣れたこの町で暮らし続ける意欲と希望が生まれ、心輝く時間の提供を”

【通所介護事業】

〈ほほえみ八木〉



“認知症を生きる人たちのその家族が安心して地域の中で暮らしていくために”

【やぎ詩の郷】

（地域密着型認知症対応
通所介護）

“だれもが住み慣れたなじみの場所で暮らし続けられる地域づくりを目指して”

【小規模多機能ホームだんない】

“小集団の中で笑顔を引き出し「やる気と自信」をつけ、自分らしく生活していく力を”

【つくし園】

（児童発達支援）

“一人ひとりの思いに寄り添い、地域に根ざした施設をめざして”

【あじさい園】

（就労継続支援B型、生活介護）

“利用者が目標をもって穏やかに地域で生活していけるために”

【ワークセンターびび】

（就労継続支援B型）



平成25年度の取り組み

重点取り組み

ふれあいプランの策定
相談支援機能の強化
サービスの提供

【包括支援の部】～重点目標より～

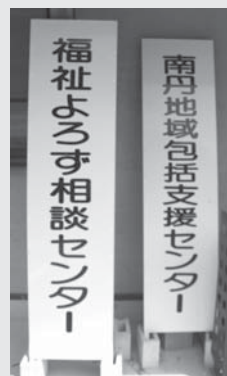
複合的な生活課題を抱えた世帯の相談が増えてきている為、各種相談に対応できる体制を整えていきます。高齢者や障がいのある方が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられる地域づくりを進めていきます。

高齢や障がいで支援の必要な方が地域で暮らし続けられる地域包括ケアの取り組みを推進します。



生活基盤の確保や権利擁護のため、福祉サービス利用援助事業・成年後見制度・福祉資金貸付事業の積極的活用を図ります。

障がいの相談等にも対応できる体制を整備することで総合相談窓口（福祉よろず相談センター）を充実させます。



認知症を理解し支えあう地域づくりを進めます

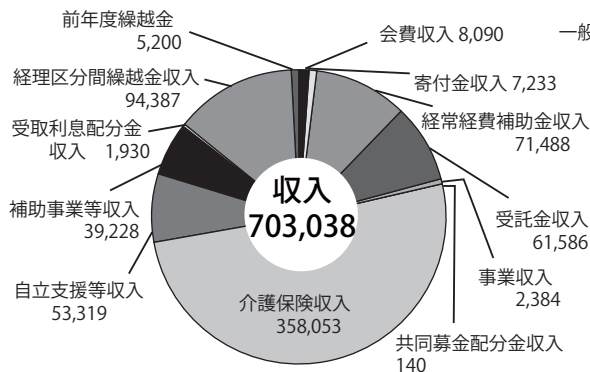


収入

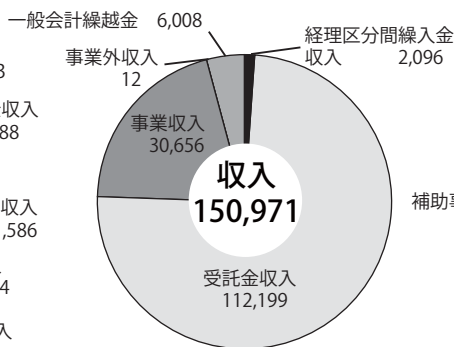
平成25年度予算

(単位：千円)

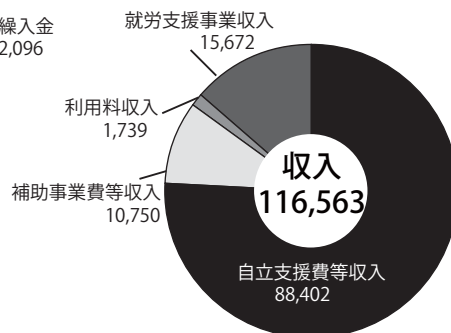
一般会計



公益会計

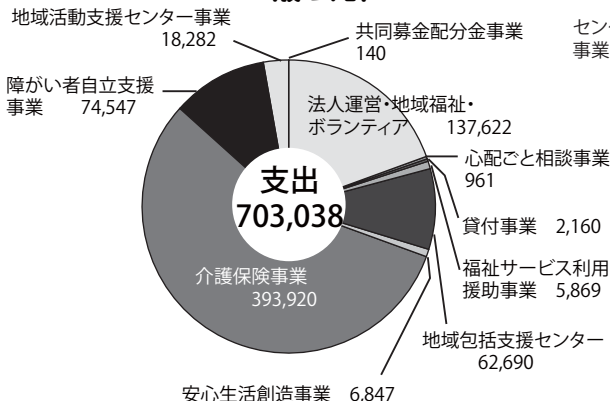


就労会計

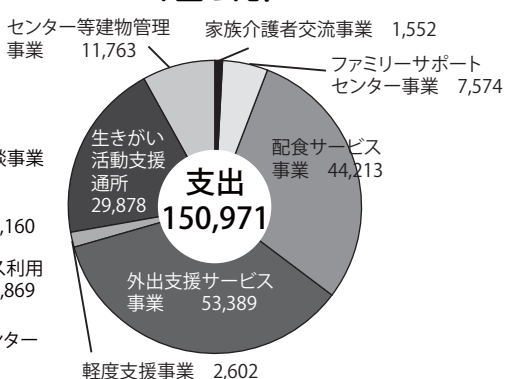


支出

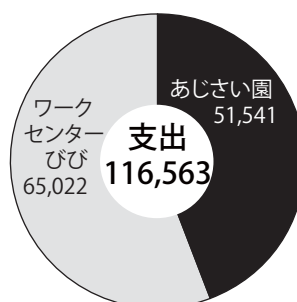
一般会計



公益会計



就労会計



南丹市社会福祉協議会 平成24年度事業報告

【地域福祉の部】

地域別懇談会

市内各地区・ブロックで懇談会を開催し、地域が抱える課題や、その解決のための支え合いの仕組みづくりに向けて活発な議論を交わしました。



災害ボランティアセンター運営支援ボランティア養成講座 開講記念シンポジウム

東日本大震災の被災地からゲストを招いてシンポジウムを開催し、被災地からの声を広く市民に届けていただきました。



ふれあい いきいきサロン

市内 100サロン
のべ 690回
のべ 9079人参加

新規立上げ 10サロン
(H24助成実績より)

ボランティア交流会

第6回南丹市ボランティア交流会を開催しました。



福祉体験学習

市内9つの小学校に出前講座や体験学習の支援を行いました。



食の自立支援(配食)事業

利用登録者 227人
のべ食数 35,682食

外出支援事業

利用登録者 649人
のべ利用件数 10,308件

生きがい活動支援通所事業

実施地区 13ヶ所
利用登録者 254人
のべ利用人数 5,624人

【包括支援の部】

認知症を地域で支える取り組み (地域包括支援センター)

以下の5項目を中心に取り組みを進めました。

- ①認知症を知り地域で支える活動
認知症サポーター養成研修 25カ所開催 401名受講
- ②認知症の早期発見と医療及びケアへの連携強化
- ③認知症ケア・ケアマネジメント力の向上
- ④徘徊SOSネットワークの構築
徘徊模擬訓練の実施 美山町大野地区 (→11ページ参照)
- ⑤認知症の人を介護する家族を支える
介護者家族の会事務局



キャラバンメイト(指導者)養成研修のようす

総合相談 (地域包括支援センター)

高齢や障がいといった枠にとらわれず、くらしの相談受付窓口として総合的に取り組みを進めました。

新規相談件数 472件

福祉サービス利用援助事業

認知症、知的障がい、精神障がい、その他の理由で判断能力が不十分な方に対し、福祉サービスの利用援助を行いました。

支援件数 53件 (H24年度末)
新規契約 13件

地域活動支援センター 「そよかぜ」 八木・日吉・美山

地域で暮らす障がい者が、外出の機会を持つことや交流を図ることで、地域で暮らし続けられるよう支援しました。

【居宅介護等事業・障がい福祉事業の部】

【居宅介護支援事業】

〈ほほえみ園部・八木・日吉・美山〉
地域住民や各関係機関と連携し、利用者・家族が、住み慣れた自宅で生活の継続を可能とするための支援に努めました。

【訪問介護・居宅介護事業】

〈ほほえみ八木・日吉・美山〉
関係機関との情報交換、連絡を密にし、サービス内容の検討を行い、利用者の意見、要望そして苦情を真摯に受け止め、サービス内容の改善に努めました。

【訪問入浴介護事業】

〈ほほえみ八木〉

在宅で安心して入浴していただけるよう、利用者の状態の把握に努め、身体への負担にならないように配慮した入浴サービスを提供しました。

【通所介護事業】

〈ほほえみ八木〉
地域の方々に支えられ、毎月の行事や日常のレクリエーションに交流を兼ね多くの方が援助下さる事で、利用者の満足した笑顔も多く地域と繋がる機会も多く持つことができました。

【やぎ詩の郷】

(地域密着型認知症対応型通所介護施設)
認知症であってもいつまでも住み慣れた町で安心して生活できるよう、地域に密着したサービス提供を目指し、利用者、一人ひとりが持つ力や可能性を生かしたサービスを提供してきました。



【小規模多機能ホームだんない】

小規模多機能型居宅介護の特徴である、通いを中心に宿泊・訪問を柔軟に組み合わせ、馴染みの関係の中で、利用者に合わせたサービス提供に努めました。



【つくし園】

(児童発達支援)
支援の必要な子どもの療育支援の実現に向け、保育所までの送迎サービスの開始や重症児の通園利用支援など、サービス提供体制の充実に努めました。



【あじさい園】

(就労継続支援B型、生活介護)
就労支援事業については、授産事業を中心に取り組み、また生活介護事業については、作業だけでなく、楽しみも取り入れながら取り組みました。



【ワークセンターびび】

(就労継続支援B型)
就労支援事業においては、原点に帰って、利用者自身の手で作っていただけることを増やすように支援することに重点を置きました。

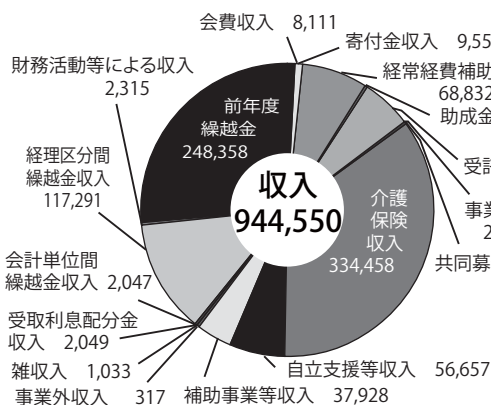


収入

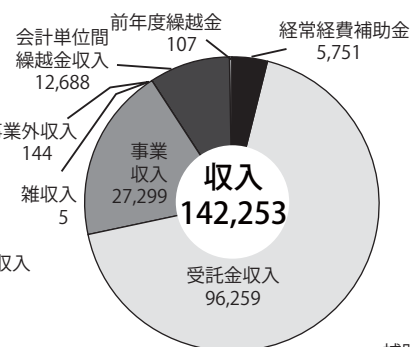
平成24年度決算

(単位：千円)

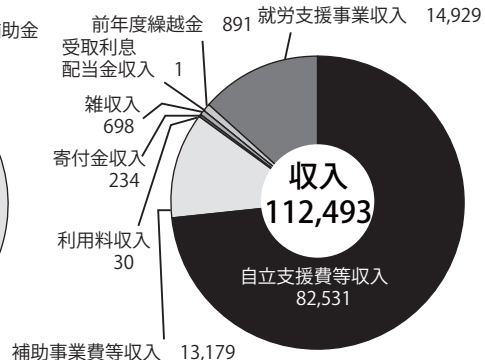
一般会計



公益会計

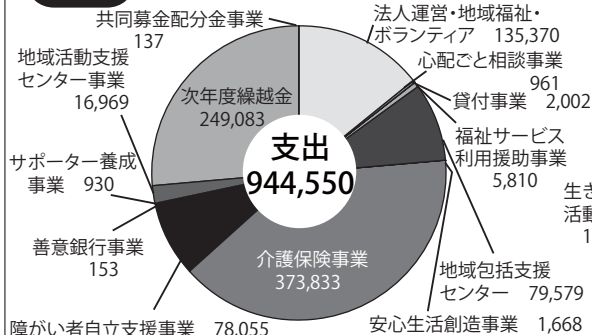


就労会計

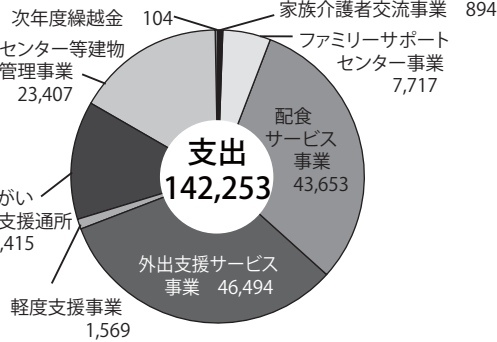


支出

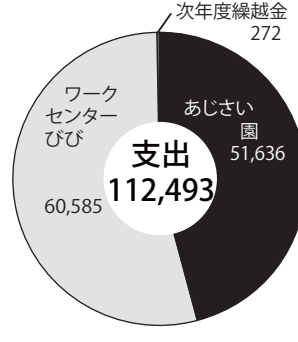
一般会計



公益会計



就労会計



平成25年度 南丹市社会福祉協議会 役員・委員等紹介

(敬称略、順不同)

役員《理事・監事》

会長 田 中 博



副会長 奥 村 安 治



佐 野 清



■理 事

氏 名	選任区分
奥 村 安 治	地域の代表
吉 田 正 美	地域の代表
田 中 博	学識経験者
滝 口 来 吉	学識経験者
吉 田 進	学識経験者
寺 尾 哲 雄	学識経験者
關 良 子	ボランティアの代表
木 村 明 美	民生児童委員協議会(園部町)

氏 名	選任区分
下 司 文 一	民生児童委員協議会(八木町)
船 越 重 雄	民生児童委員協議会(日吉町)
樋 口 三千男	民生児童委員協議会(美山町)
奥 村 泰 之	社会福祉施設の役職員
矢 野 康 弘	議会
塩 貝 潔 子	行政
佐 野 清	法人が経営する施設の施設長等

■監 事

氏 名	選任区分
吉 田 史 樹	財務諸表を監査し得る者
小 栗 宏	社会福祉事業に学識経験を有する者



評 議 員

氏 名	選任区分
小 林 功 一	地域の代表
笠 浪 正 員	地域の代表
金 本 海 秀	地域の代表
武 田 修	地域の代表
松 崎 由 香	学識経験者
北小路 博 司	学識経験者
上 原 文 和	学識経験者
原 田 朱 美	学識経験者
大 坪 洋 子	民生児童委員協議会
三 觜 晴 子	民生児童委員協議会
近 藤 正 也	民生児童委員協議会
小 寺 俊 彦	民生児童委員協議会
松 本 郁 夫	社会福祉団体
船 越 昭	社会福祉団体
吉 田 満千代	社会福祉団体
坪之内 好 野	社会福祉団体

氏 名	選任区分
松 本 明 美	社会福祉団体
廣 瀬 和 子	社会福祉団体
谷 口 明 美	社会福祉団体
坂 井 隆 雄	社会福祉団体
西 田 修 身	ボランティアの代表
中 川 佐由美	ボランティアの代表
井 尻 和 夫	ボランティアの代表
中 西 知	ボランティアの代表
垣 村 和 男	老人クラブ
浅 田 祀 子	老人クラブ
人 西 勲	老人クラブ
文 字 保	老人クラブ
西 村 良 平	社会福祉施設の役職員
大 平 伊津子	教育関係者
吉 田 寿 史	行政

あなたの町のふれあい委員



殿田上
殿田下
木住
木住
生畑
中世木
中世木
上保野田
下保野田
志和賀
志和賀
片野・田原駅前
和田・新シ
殿
殿
四ツ谷・吉野辺
四ツ谷・中組
四ツ谷・海老谷
四ツ谷・東組
下佐々江
中佐々江
中佐々江
上佐々江
東胡麻
西胡麻
グラントヒルズ)
西胡麻
グラントヒルズ)
西胡麻
胡麻荘園)
西胡麻
日吉平)
上胡麻(木戸)
上胡麻(塩尻)
上胡麻(大戸)
広野
広野
畑郷
畑郷

(委員氏名)

子子雄子子宣大雄江紀嗣一市子
和淳安ト^{シツ}裕未鐵良美久賢広愛美^知
田野萱隅古下岩野田野尾山藤澤上
外中大大名大牛大^中崎登勝加近溝

担当区

南北中中河内谷
下知見
江和
江和
田歌
芦生
白石・佐々里
又林
下平屋
上平屋

井大增岸中栢西林上黒南村武西吉藤上山

本澤田本西下
村田
田田野田本田崎

章久久壽明 和久知朋 文英京伸由祐美

榮代男枝広修枝生夫子清雄男子一子子義

掛添尾見倉内久保
安野長深荒大内原
板橋脇吉田
島長谷司泉原宮
上和泉静今

森上南小能竹諫前小木仲安川松星田左小

田條林瀬内本田澤村田川勝原野中近中

美麗
 紀美子
 豐進保男祐一和子
 史子美生
 広子
 時圭光正雅康壽喜幹幸令

原木合津尾谷島土吉田
砂棚川殿舟松神名洞上林庄脇熊山萱

山文高竹采足梅西江

中
字
畑
内
尾
利
津
田
藤

幹保婦 浩榮 恭政

子子晶史治恒子行

大野
大野
川谷
岩江戸
肱谷
小渕
向山
檜原
音海



～ ふれあい委員の活動紹介 ～

見守りや相談相手に！
(ご近所の支援が必要な方に対して)



【日吉町胡麻地区の訪問活動】

「あんしん・あんぜん情報」を持って、見守り訪問活動をしています。

地域のふれあいサロンの協力・支援



【川辺地区子育てサロン】

ふれあい・いきいきサロン活動を通じて、地域の人々と知り合い、つながりを広めています。

地域のふくし課題の掘り起こし・連絡



【ふれあいネットワーク会議】

八木町では、ふれあい委員と民生児童委員の連携をとって見守り活動をしています。年間に5回会議をもち、情報共有をしています。

ふくしのまちづくりへの参加

(写真:大内区福祉懇談会)



【平屋地区地域福祉推進協議会】

美山町平屋地区では、住民主体の福祉活動組織を設立しています。地域の福祉課題について、住民主体で活動しています。

■企画小委員会

高齢者福祉、障害者福祉、児童・青少年福祉、子育て支援、その他、社会福祉を目的とした企画や地域福祉活動計画について協議しています。

園部支所

◎ 村 田 憲 一
○ 中 嶋 美 好
大 町 功
西 田 修 身
村 上 昇
西 田 カツエ
吉 田 満千代
榎 本 尚

八木支所

◎ 川 勝 多嘉志
○ 山 内 正
竹 野 清 隆
中 川 佐由美
加 茂 八洲雄
大 内 康 子
廣 瀬 和 子
山 口 勝

日吉支所

◎ 出 野 比 啓
○ 湯 浅 本 比 鶴
金 本 尻 秀
井 近 藤 子
渡 辺 也
船 越 昭
西 田 均

美山支所

◎ 小 畑 弘
○ 澁 谷 幸
米 山 政
桂 寺 隆
小 中 俊
諫 本 令
塩 貝 義
弘 子
郎 雄
彦 彦
子 健
健 久

■企画委員会

各支所企画小委員会の委員長・副委員長で構成しています。

◎ 小 畑 弘 ○ 村 田 憲 一 ○ 川 勝 多嘉志 ○ 出 野 比 啓

■広報委員会

本会が発行する広報誌や事業の啓発活動について協議しています。

◎ 日下部 純 子 園部町
○ 南 清 子 美山町
八 木 節 子 八木町
中 川 佐由美 八木町
木ノ本 須美枝 日吉町
梅 木 寧 輔 園部町
小 槻 忠 行 八木町

■生活福祉資金調査委員会

京都府社会福祉協議会が行っている生活福祉資金に関する各種手続きの他、南丹市からの受託事業であるくらしの資金に関する決定の可否などの手続きについて協議しています。

田 中 博 園部町
前 田 義 園部町
三 井 晴 八木町
藤 井 博 日吉町
上 野 清 美山町
榎 本 尚 日吉町

■ボランティアバンク運営委員会

ボランティア活動の振興、基金の運用および運用益、活動の広報・啓発について協議しています。

◎ 西 田 カツエ 園部町
○ 中 川 純 子 八木町
○ 井 尻 和 夫 日吉町
○ 竹 中 織 恵 美山町
西 田 織 子 園部町
国 府 節 子 八木町
山 内 富美子 美山町
谷 妙 子 園部町
大 村 富美子 八木町
木 村 義 治 美山町
大 澤 清 美子 日吉町
加 地 幸 代 美山町
勝 山 哲 日吉町
柴 田 万 里 恵 美山町
裕 子 八木町

■苦情解決第三者委員会

本会への苦情に関する日常的な状況を把握しています。

■個人情報保護委員会

本会が定める「個人情報保護規定」に基づいた、個人情報保護にかかる苦情解決に関わっています。

中 村 吉 郎 園部町
平 田 裕 子 八木町
坪之内 好 野 日吉町
中 村 澤 三 美山町
片 野 幸 枝 園部町
山 口 伸 子 八木町
吉 田 美津子 日吉町
武 中 富久栄 美山町

■善意銀行運営委員会

善意銀行の積立および取崩に関する他、運用および運用益について協議しています。

森 為 次 園部町
谷 次 幸 八木町
近 藤 次 男 日吉町
倉 内 喜 久 雄 美山町
今 井 恵 一 園部町
湊 正 治 八木町
塩 貝 しげ子 日吉町
山 崎 豊 子 美山町
榎 本 尚 日吉町



ホーヘルパー募集

くわしくは各訪問介護事業所へ
お問合せ下さい。

ほほえみ八木 0771-42-5480

ほほえみ日吉 0771-72-3022

ほほえみ美山 0771-75-2008

第2期プランを
策定します！

「地域の未来を デザインする。」

「**なんたんふれあいプラン**」で、**地域を元気にいきいきと！！**

「地域の支え合い・助け合いの仕組みづくりを応援します！」

～平成25年度地域福祉推進モデル事業のご案内～

住み慣れた地域で誰もが安心して暮らし続けられるように、住民主体の地域福祉活動に積極的に取り組み、地域全体で支え合い・助け合う仕組みづくりを目指す地域を募集します。

南丹市社会福祉協議会が地域の活動に協働・支援します。

取り組みを通じて、地域福祉を継続的に推進していくための、住民主体の組織づくりを目指します。既に組織化されているところでは、その活動の充実・発展を目指します。



（活動例）

- ・ 地域における見守り活動の充実
- ・ 空き施設等を活用した、地域福祉の活動拠点づくり
- ・ 住民どうしの助け合いや生活支援の仕組みづくり
- ・ 認知症や障がいのある方が安心して暮らせる地域づくり
- ・ 災害時要援護者の避難支援体制づくり

など

これらの活動例に限らず、皆さんの地域で必要な取り組みややってみたい取り組みを是非ご提案下さい！

対 象： 地域福祉の推進を目指す南丹市内の地区（小学校区等）
市内2～4か所程度

<取り組みの流れ（イメージ）>



まずはお気軽にご相談を！

お問合せ・相談は **南丹市社会福祉協議会 本所・各支所まで**

“つながろう南丹徘徊SOSネットワーク”

～認知症徘徊模擬訓練をおこないました～
(美山町大野地区、平成25年3月7日)

こんにちは！あんしんなんたん
南丹地域包括支援センターです！



もしも認知症の方が行方不明になられた時、私たちは地域で何が出来るでしょうか？“つながろう南丹徘徊SOSネットワーク”は、認知症の方が行方不明になったとき、早期発見・保護ができるように、幅広い関係者で連携・協力体制を作る取り組みです。

今回は、連携の仕組みについて実際に検証を行うため、美山町大野地区で徘徊模擬訓練を行いました。



認知症の大野花子さん（仮称）が
行方不明になったという想定で、
訓練スタート・・・

地元の商店、郵便局で、認知症
の方が買い物に来られた時の
声かけをしていただきました。



認知症の方への対応は「驚かせない」「急がせない」「自尊心を傷つけない」ことが大切です。目線に合わせてやさしく声掛けをしていただきました。



その頃・・・
行方不明の通報を受け、各関係機関や商店へ連絡、CATVで情報提供を呼びかけるという想定で、情報伝達訓練を並行して行いました。



訓練では、CATVを見ていた地域住民の方が発見し、無事に保護につながりました。

<訓練に参加された方の感想>



訓練だからできたけど、実際にはパニックになりそう



関係機関の連携が必要。ネットワークの大切さがわかった。

気になる人がいたら、普段から気にかけておきたい



認知症の勉強会をしたい

虹の湖ネットワークをはじめとする大野地区の皆様、警察・消防・行政等関係機関の皆様、ご協力ありがとうございました。皆さんの地域でも徘徊模擬訓練をやってみませんか？ 下記までお気軽にご連絡ください。

あんしんなんたん（南丹地域包括支援センター） anshin-nantan@kyoto.zaq.jp
八木・園部 TEL：0771-68-3150 日吉 TEL：0771-72-0214 美山 TEL：0771-75-1006

<行事案内>

平成25年度 災害ボランティアセンター 運営支援ボランティア養成講座 受講者募集

南丹市社会福祉協議会では、災害時に開設する災害ボランティアセンターの運営をスタッフとして支援いただくボランティア（運営支援ボランティア）を募集しています。

運営支援ボランティアは、災害ボランティアセンターに関する基礎的な知識等を身につけていただいた上で活動いただけるよう、社協が主催する養成講座を受講いただいた方にご登録いただくことになっています。今年度は、下記の通り養成講座を開催します。

1. 会場・日時

【北部会場】 美山保健福祉センター

平成 25 年 8 月 3 日（土）13:30 ～16:30

【南部会場】 園部公民館

平成 25 年 7 月 27 日（土）13:30 ～16:30

※いずれの会場も、講座の内容は同じです。



2. 対 象 16歳以上の方ならどなたでも受講できます。

※ただし、18歳未満の方は、保護者の同意が必要です。

<昨年度の講座のようす>

3. 定 員 各会場30名（計60名）

※受講後にボランティア登録いただける方を優先します。

4. 受講料 無料 （受講には、事前にお申し込みが必要です。）

5. 申込み期日 平成25年7月19日（金）締め切り

※ただし、各会場とも定員に達ししだい締め切りさせていただきます。

※お電話でのお申し込みも受け付けます。

※お申込みは、希望会場・氏名・生年月日・住所・電話番号をお申し出ください。

※18歳未満の方は、別途「同意書」（保護者の署名・捺印）を提出いただきます。

※受講申込み・お問い合わせは、南丹市社協（本所・各支所）まで。



昨年度は
73名の方に
受講して
いただき
ました。

6. 講座の内容

①「災害ボランティア活動を理解する」（講義）〈60分〉

※災害ボランティア活動について理解を深めます。

②「災害ボランティアセンターを運営する」（講義・演習）〈100分〉

※災害ボランティアセンターの運営について、演習を交え、理解を深めます。

養成講座受講者
対象のステップ
アップ講座も予
定しています。

7. 受講決定について

※お申込みに基づき受講いただける方には、別途、受講決定通知を送付いたします。

災害ボランティアセンターとは・・・

災害が発生したとき、災害救助や復旧事業を行政が担うなかで、災害復旧におけるボランティアの活動は大きな力となっており、不可欠な存在となっています。

そのような状況をふまえ、災害ボランティアセンターは、災害時に人々の「被災された方々を支援したい」という思いをとりまとめ、被災者支援のためのボランティア活動として、効率的・効果的に実施していくことを目的に設置するものです。

南丹市においては、市行政との協定に基づき、南丹市社会福祉協議会がセンターの設置・運営主体となって、災害発生時に被災地内外でのボランティア活動の実施・支援等にあたるほか、日常的には市民の皆様をはじめ、関係機関・団体との連携・ネットワークづくりに努め人材養成・防災訓練への参加などを行います。

善意のご寄付をありがとうございました。

(平成25年3月1日から5月31日受付分)

寺田 豊一様 100,000円…亡妻の供養に
// 50,000円…亡義兄の供養に
大萱 聡様 200,000円…亡父の供養に
瀬口 裕様 5,000円…ワークセンターびび
の運営のために
木戸 義様 10,000円…車椅子借用のお礼に
船枝 愛友会様 9,000円…費用弁償を福祉の
ために
新庄小学校様 5,860円…福祉のために
橋本 芳子様 50,000円…亡夫の供養に
井本 惠庸様 100,000円…亡母の供養に
岩崎 法夫様 50,000円…亡母の供養に
オーブン工業株式会社
代表取締役 200,000円…ワークセンターびび
小笠原 康夫様 のために

カラオケルームちあき様 6,285円
…「カラオケルームちあきお客様に感謝の会」の募
金を福祉のために
かえるのお宿様 10,000円
…フリーマーケット売上げの一部を福祉のために
梅津 博英様 200,000円…亡父の供養に
熊谷 知恵子様 100,000円…亡母の供養に
野谷 明弘様 50,000円…亡父の供養に
渡辺 孝義様 100,000円…亡母の供養に

寄付 匿名 23件 672,480円
預託 匿名 3件
パット・履くパンツ、ポータブルトイレ 他

「傾聴セミナー」受講者募集

相手の気持ちに寄り添ってお話を聴く「傾聴」について、一緒に学んでみませんか？

第1回 「傾聴とは？」

北部会場 7月6日(土) 13時30分～15時30分
南部会場 8月(予定)

第2回 「傾聴練習」

北部会場: 10月(予定)
南部会場: 11月(予定)

第3回 「傾聴ボランティアを始めよう！」

北部会場: 1月(予定)
南部会場: 2月(予定)

場 所: 北部会場 美山保健福祉センター
南部会場 園部公民館

受講料: 無 料

定 員: 30名

申込方法: 南丹市社協まで氏名、住所、連絡先、
参加希望会場をお知らせください。

主 催: 傾聴ボランティアほっとハート、
美山傾聴ボランティアグループ準備会

協 力: 南丹市社会福祉協議会

※このセミナーは、赤い羽根共同募金
「じぶんの町をよくする活動助成」を
受けて開催します。



「音訳ボランティア養成講座」受講者募集

広報誌などを朗読してCD等に吹き込み、視覚障がい者に
情報提供を行う音訳について、一緒に学んでみませんか？

第1回 7月23日(火)「聞きやすい声の言葉って？」

南部 10時～12時 園部公民館
北部 13時半～15時半 南丹市社協本所

第2回 7月30日(火)「音訳練習～テキストを読んでみよう」

南部 10時～12時 園部公民館
北部 13時半～15時半 南丹市社協本所

第3回 8月5日(月)「音訳練習～デジタイズ録音の方法」

南部 10時～12時 南丹市役所3号庁舎2階
北部 13時半～15時半 南丹市社協本所

受講料: 無 料

定 員: 20名

申込方法: 南丹市社協まで氏名、住所、連絡先、
参加希望会場をお知らせください。

主 催: 4町音訳ボランティア
(かわせみ、やまびこの会、日吉、美山こたまグループ)

協 力: 南丹市社会福祉協議会

※この講座は、赤い羽根共同募金
「じぶんの町をよくする活動助成」を
受けて開催します。



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

日本赤十字社員増強運動(5月)に

ご協力ありがとうございました。(平成25年5月末現在)

7,428件 3,725,700円

皆様の善意に厚くお礼申し上げます。なお、ご協力いただいた社資は、全額日本赤十字社へ送らせていただきます。

社会福祉協議会とは・・・

社会福祉協議会（社協）は、社会福祉法に基づき、「地域福祉の推進を図ること」を目的として、全国市町村に設置されている民間団体です。

「地域福祉の推進を図ること」とは、住民の「住み慣れた町で、しあわせな生活をおくりたい」という願いを実現するために、一人では解決できない地域の課題への解決を図ることです。

例えば、「最近、近所のひとり暮らし方の顔を見ないので心配だ」「介護の不安を聞いてほしい、相談したい」といった思いについて、**住民がみんなで解決に向けて考え、自分にできる活動をしていく**ことが地域福祉の推進といえます。

そういった課題に対して、社協は事業や支援を行って、住民を支えることになります。専門性高い問題に対しては、専門機関と連携を取り、解決に向けて協働していきます。

また、その財源は、国・府・市からの補助金や委託金のほか、共同募金の配分金、そして住民皆さまから寄せられる寄付金や会費（下記）によって賄われています。社協は住民の皆さまによって支えられている組織です。

このように社協は、住民との協働をはじめ、専門機関や行政などとの協働を通じてつながりを広げ、福祉をめぐる課題を解決し、誰もが住みよいまちづくりを皆さまとともに目指します。

社協会費納入ご協力のお願い

南丹市社会福祉協議会では、だれもが住み慣れた地域で安心して暮らせるように、一人ひとりの幸せがその家族、そして地域へと広がっていくような活動に、市民の皆さまと一緒に全力で取り組んでおります。

皆さまからの会費は、地域に密着した本会活動の福祉事業にはなくてはならない財源です。南丹市の福祉活動の充実と発展のために、皆さまからの温かいご支援をよろしくお願いいたします。

南丹市社協の会員制度

（年会費1口1,000円として、以下のように区分しています。）

普通会員：1口 / 特別会員：2口以上

賛助会員：5口以上で、会社、事業所、施設、団体など

ふるさと会員：3口以上で、南丹市以外に在住の方

※各区長様を通じて会費納入のご協力をお願いさせていただきます。



発行

社会福祉法人 南丹市社会福祉協議会

本 所 〒629-0301 南丹市日吉町保野田垣ノ内11番地 TEL 0771-72-3220 FAX 0771-72-3222

園部支所 〒622-0014 南丹市園部町上本町南2番地22 TEL 0771-62-4125 FAX 0771-63-5606

八木支所 〒629-0134 南丹市八木町西田山崎17番地 TEL 0771-42-5480 FAX 0771-42-4412

日吉支所 〒629-0301 南丹市日吉町保野田垣ノ内6番地4 TEL 0771-72-0947 FAX 0771-72-0732

美山支所 〒601-0722 南丹市美山町安掛下8番地 TEL 0771-75-0020 FAX 0771-75-0829

ホームページ 南丹市社協

検索